

第 64 回 有機金属化学討論会

主催 近畿化学協会有機金属部会
共催 近畿化学協会 日本化学会 日本薬学会
東北大学大学院理学研究科

協賛 有機合成化学協会

会期 9月7日(木) 13時～18時35分、
9月8日(金) 9時～18時45分、
9月9日(土) 9時～16時50分

会場 東北大学川内キャンパス
(宮城県仙台市青葉区川内40)

口頭発表・ショートトーク会場：
東北大学百周年記念会館 川内萩ホール
ポスター会場：講義棟A棟

交通 地下鉄東西線「川内」駅(仙台駅から川内駅まで6分) 南2出口から徒歩約7分(川内北キャンパス内経由)

参加登録予約申込締切 8月7日(月)
予稿集発行日 8月21日(月)

討論主題 有機金属化合物の合成・反応・構造・機能、
有機金属化合物を用いた有機合成

発表形式

口頭発表：発表14分・討論5分、交代1分
ポスター・ショートトーク：
10時23分～12時5分・発表1分、交代10分
ポスター発表：12時15分～13時55分
奇数番号：12時15分～13時05分
偶数番号：13時05分～13時55分
(ポスター掲示：9時30分～)

第1日目 [9月7日(木)]

口頭発表会場 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

座長 丹羽 節 (13:00～14:20)

- O1-01 モリブデン錯体を用いるカルボニル化合物の脱酸素を経る環化反応(岡山大院自然) ○浅子 壮美・石原聖奈・平田 佳也・高井 和彦
- O1-02 プロテックなピンサー型ビス(ピラゾール)錯体の電子的性質の制御と触媒反応への応用(東工大物質理工・JST さきがけ) ○戸田 達朗・中原 佳子・松並 明日香・榎木 啓人・桑田 繁樹
- O1-03 ランタン触媒によるシクロプロペンとアミノアルケンおよびアミノアルキンの不斉カスケードヒドロアミノ化/環化反応(RIKEN) ○テン ファロン・ルオン・Baoli Wang・西浦 正芳・俣 召民
- O1-04 カルベンの分子内C-H挿入反応を経由する*t*-Butyl基の位置および立体選択的官能基化反応(豊橋技科大院工) ○中川 陽子・リョウ ウモウ・チャンタマート ソーダー・柴富 一孝・岩佐 精二

座長 劔 隼人 (14:25～15:45)

- O1-05 鉄触媒によるオキシムエステルに連結された炭素-炭素不飽和結合のアミノ官能基化反応(京大院工) ○新林 卓也・岡本 和紘・大江 浩一
- O1-06 化学選択的なエノラートの触媒的酸化的クロスカップリング反応(九大院薬) ○矢崎 亮・田中 尊書・田中 津久志・大嶋 孝志
- O1-07 [Fe₄]および[Fe₆]ヒドリドクラスターの合成と触媒的なN₂シリル化反応(名大院理・大同大教養) ○大木 靖弘・荒明 遼一・唯 美津木・酒井 陽一

- O1-08 鉄-インジウム錯体触媒を用いた有機ニトリル化合物への選択的ヒドロシリル化およびヒドロボリル化反応(阪市大院理) ○板崎 真澄・伊藤 昌輝・中沢 浩

座長 大木 靖弘 (15:50～17:10)

- O1-09 平面四角形構造を有する白金(0)錯体(京大化研) ○田口 廣臣・谷川 一平・竹内 勝彦・松尾 司・田中 宏昌・吉澤 一成・小澤 文幸
- O1-10 多孔性結晶Metal-Macrocyclic Framework (MMF)中の光活性化Pd種によるオレフィン移動反応の開発とその反応機構解析(東大院理・分子研・総研大) ○米澤 拓孝・白男川 貴史・田代 省平・江原 正博・塩谷 光彦
- O1-11 単核ニッケル1価アミド錯体による触媒的アミノ化反応の反応機構研究(福岡大理) ○稲富 貴裕・古賀 裕二・松原 公紀
- O1-12 Pd触媒による炭素-スルホン結合活性化を経由するメチルスルホン誘導体のアリール化反応：機構解明研究とその応用(名大WPI-ITbM) ○南保 正和・白井 孝介・横川 大輔・イム ジャッキー・クラッデン キャサリン M.

座長 大橋 理人 (17:15～18:35)

- O1-13 アライン-Ni錯体と2種のアラインとの交差選択的 [2+2+2] 環化付加反応による非対称トリフェニレンの合成(理研CLST) ○隅田 有人・隅田 ともえ・細谷 孝充
- O1-14 アリール(トリアルキル)シランを活用するクロスカップリング反応(中央大院理工) ○小宮山 剛司・南安規・檜山 爲次郎
- O1-15 有機パラジウム錯体に対するイソシアニドと不飽和炭化水素の交互挿入反応を基盤とする新規重合系の開発(阪大院理) ○神林 直哉・片岡 裕貴・池上 潤・岡村 高明・鬼塚 清孝
- O1-16 パラジウム/銅協働触媒によるアルケンのカルボアリール化反応(京大院工) ○仙波 一彦・多田 直樹・矢野 裕子・飯塚 航平・中尾 佳亮

第2日目 [9月8日(金)]

口頭発表会場 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

座長 平野 康次 (9:00～10:20)

- O2-01 新規イリジウム触媒を用いたギ酸分解による水素発生反応(産総研創エネ) ○尾西 尚弥・姫田 雄一郎
- O2-02 ホスフィン-キノリノラト配位子を用いたピニリデン架橋二核ロジウム錯体およびロジウムアミノカルベン錯体の生成とその触媒的ヒドロアミノ化反応との関連(慶大理工) ○鷹野 祥太郎・河内 卓彌・垣内 史敏
- O2-03 (M→B)¹⁰ 電子配置の四配位ロジウム、パラジウム、銀錯体：平面四角形あるいは三方単錐構造？(阪府大院理) ○亀尾 肇・山本 潤・松坂 裕之
- O2-04 パラジウム及び光酸化還元触媒を用いるハロゲン化アリールの可視光駆動型カルボキシル化反応(東工大) ○下牧 克也・村田 慧・マーティン ルーベン・岩澤 伸治

P2ポスター・ショートトーク会場

東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

座長 國信 洋一郎 (10:23～12:05)

- P2-01 スカンジウム触媒存在下、トリメチルシリルイソチオシアネートを用いるベンジルアルコールの直截的

- チオシアノ化及びイソチオシアノ化反応 (京大院工)
○狄 元駿・近藤 輝幸
- P2-02 希土類触媒によるキノリン類の位置特異的 C-H アルキル化反応 (RIKEN) ○ルオ シャオジエ・チャン リヤン・西浦 正芳・侯 召民
- P2-03 平衡的なトリチルカチオン発生によるヒドロシリル基の活性化を鍵とした C-F 結合の選択的変換反応の開発 (東医歯大生材研) ○Youngchan Kim・下森 顕・細谷 孝充・吉田 優
- P2-04 プロピレンのイソおよびシンジオ特異的オリゴマー化によるデオキシプロピオナート構造の構築 (東大院工) ○村山 駿輝・太田 祐介・野崎 京子
- P2-05 ジルコニウム五員環アレン錯体と銅塩のトランスメタル化反応を用いた共役エンインへの炭素-炭素結合生成反応 (上智大理工) ○小野 智之・細谷 誠・増山 芳郎・鈴木 教之
- P2-06 カチオン性アルキルハフニウム錯体を触媒とした sp^3 炭素-水素結合のアルケニル化による三置換アルキンの立体選択的合成 (阪大院基礎工) ○井上 まりこ・ロペス マイケル J.・劔 隼人・真島 和志
- P2-07 ケトンのシアノシリル化反応に活性を示すバナジウム種の同定 (金沢大院自然) ○菊川 雄司・林 宜仁
- P2-08 キレート多座配位ニオブ錯体の合成と反応性に関する研究 (首都大院理工) ○大宮 拓也・堤 健・野村 琴広
- P2-09 キレートアニオン性配位子を有するイミド配位ニオブ錯体の合成と反応性 (首都大院理工) ○久保木 勝晴・堤 健・野村 琴広
- P2-10 ケイ素置換 gem-ニクロムメタン錯体の反応性と触媒作用 (岡山大院自然) ○谷口 竜治・細川 直輝・村井 征史・高井 和彦
- P2-11 ルイス塩基で安定化された陽イオン性シランチオンタングステン錯体の合成と構造 (群馬大院理工) ○田辺 駿・村岡 貴子・上野 圭司
- P2-12 生体模倣マンガン錯体を用いた二酸化炭素のギ酸およびホルムアミドへの水素化反応 (沖縄科技大) ○デュベイ アビシェク・クスヌディワ ジュリア
- P2-13 マンガン触媒によるベンゾフラン類の開環反応を利用した 2 位炭素-酸素間へのヘテロ原子挿入 (京大院理) ○土屋 駿・齊藤 颯・野木 馨介・依光 英樹
- P2-14 α,β -不飽和カルベン錯体を活性種とするシリルエノールエーテルのヒドロプロパルギル化反応 (東工大) ○渡邊 翔也・十河 秀行・岩澤 伸治
- P2-15 レニウム触媒を用いた 1,2-ジヒドロイソキノリン合成 (関西大化学生命工) ○石田 哲也・梅田 壘・西山 豊
- P2-16 レニウム触媒存在下、アルコールのヒドロシランを用いた還元反応 (関西大化学生命工) ○上口 恭平・梅田 壘・西山 豊
- P2-17 アリル亜鉛種の γ 位選択的ホルミル化反応による α -四級アルデヒドの合成 (中央大院理工) 原口 亮介・○日下部 瑛規・福澤 信一
- P2-18 ピロール骨格 PNP 型ピンサー型配位子を有する鉄またはコバルト窒素錯体の修飾および窒素固定反応における触媒活性 (東大院工) ○関口 義也・永澤 彩・中島 一成・西林 仁昭
- P2-19 ジアゾスルホンをカルベン前駆体とする Ru(II)-Phox 触媒的不斉シクロプロパン化反応 (豊橋技科大院工) ○琴崎 真任・チャントマート ソーダー・藤澤 郁英・柴富 一孝・岩佐 精二
- P2-20 鉄触媒鈴木-宮浦カップリング反応による α -アリールプロピオン酸類の不斉合成 (京大化研元素セ・京大院工) ○奥園 智絵美・岩本 貴寛・アダク ラクシミ
- カンタ・神 将吉・中村 正治
- P2-21 メタロホスフィン cis -[(bpy)₂Ru(PPh₂)X] (X = Cl, PPh₂) を配位子とする Rh, Ir 錯体の合成と触媒作用 (阪府大院理) ○竹本 真・北村 愛美・西森 里絵・松坂 裕之
- P2-22 Fe 触媒とグリニャール試薬による 2,4-アルカジェニルカルボキシレートの位置かつ立体選択的置換反応 (東工大生命理工・JST さきがけ) ○宮仲 健人・原田 朋奈・重田 雅之・秦 猛志・占部 弘和
- P2-23 メタロセン縮環面不斉 4-ピリドンおよび 4-ジアルキルアミノピリジン類のエナンチオ選択的合成法の開発と不斉反応への応用 (徳島大院理・北大院生命科学・千葉大院理) ○劉 強・和田 志郎・木村 亮介・安江 里紗・吉田 和弘・小笠原 正道
- P2-24 ルテニウム触媒による三級アリルエステルの位置選択的アリル位アミノ化反応 (日大文理) ○水野 翔太・寺崎 奨・篠澤 徹・辻 裕章・川面 基
- P2-25 フェロセニルスルホニウム基を有する可視光感光型光酸発生剤の開発 (中央大理工) ○高橋 幸弘・小玉 晋太郎・石井 洋一
- P2-26 16 電子ビス(シリル)ルテニウム錯体を触媒としたニトリルのヒドロホウ素化反応 (東北大院理) ○北野 健夫・小室 貴士・飛田 博実
- P2-27 面性不斉七員環アミノフェロセニルカルベン配位子が配位したイリジウム錯体の合成 (千葉大院理) ○四方 祐太・安江 里紗・吉田 和弘
- P2-28 ルテニウム触媒存在下における炭素置換基の転位を伴う 2-アルキニルアニリドの環化異性化反応の開発: 3-置換インドール誘導体の合成 (東理大理工) ○渡辺 拓真・武藤 雄一郎・斎藤 慎一
- P2-29 Ru 上に不斉点を持つカルコゲノカルボニル錯体の合成とそれらの立体化学に及ぼす配位子の影響 (東理大理工・東邦大薬・埼玉医科大医) ○鈴木 あゆみ・武藤 雄一郎・吉川 晶子・東屋 功・土田 敦子・斎藤 慎一
- P2-30 *N*-(2-アミノフェニル) NHC 鉄錯体を用いたアンモニア-ボランの脱水触媒反応 (東北大院理) ○高橋 拓嗣・渡邊 孝仁・飛田 博実
- P2-31 エインメタセシス/Diels-Alder/酸化ワンポット反応による含ケイ素 6 員環化合物の新規合成法の開発と新規蛍光化合物の発見 (阪大院薬) ○吉岡 祥平・藤居 由基・藤岡 弘道・有澤 光弘
- P2-32 完全メチル化シクロデキストリン連結シクロペンタジエンを Cp 配位子前駆体として用いたメタロセンの合成 (阪大院工・阪歯大) ○高倉 健太・津田 進・山内 大樹・岩崎 孝紀・藤原 眞一・国安 均・神戸 宣明
- P2-33 プロテックなピラゾールあるいはカルベン配位子をもつルテニウム錯体とアリルアルコール、プロパルギルアルコールの反応 (東工大物質理工) ○田島 直登・澤崎 鷹・榎木 啓人・桑田 繁樹
- P2-34 コバルト触媒を用いたアルキンと脱離基を有するアクリル酸エステルによる [2+2] 型環化反応 (京大院工) ○久木田 進・八木 勇樹・野木 馨介・藤原 哲晶・辻 康之
- P2-35 キラルリン酸触媒による分子内不斉 Nicholas 反応 (東北大院理) ○太田 祐介・近藤 梓・寺田 眞浩
- P2-36 遷移金属触媒による一酸化炭素および内部アルキンをを用いた環化カルボニル化反応の開発 (阪府大院工) ○倉田 大地・東前 信也・樋口 嘉博・小川 昭弥
- P2-37 コバルト及び鉄イソシアニド錯体触媒によるヒドロシロキサンを用いるアルケンのヒドロシリル化反応 (九大先導研) ○真川 敦嗣・川端 将真・永島 英夫
- P2-38 ロジウム触媒存在下、アントラニル酸とアルキン

- との触媒的環化反応によるキノリノン類合成 (阪府大院理) 福山 高英・○古川 拓宙・柳 日馨
- P2-39 ロジウム触媒存在下、ピアリールカルボン酸とアルキンとの環化反応によるフェナントレン誘導体の合成 (阪府大院理) 福山 高英・○坂手 拓哉・柳 日馨
- P2-40 修飾 Cp ロジウム(III)触媒を用いた *N*-アシロキシアミドの形式的 Lossen 転位を伴うアルキンとのカップリング反応 (東工大物質理工) ○山田 高之・柴田 祐・川内 進・吉崎 聡一・田中 健
- P2-41 還元的錯形成による官能基化インデニルロジウム(III)錯体の合成と C-H 結合官能基化に対する触媒活性 (東工大物質理工) ○寺澤 純一・柴田 祐・木村 雄貴・田中 健
- P2-42 電子不足ロジウム(III)触媒による安息香酸とアルキンとの脱炭酸を伴う酸化的[2+2]環化反応 (東工大物質理工) ○本庄 悠朔・柴田 祐・工藤 瑛士・難波 知也・益富 光児・田中 健
- P2-43 ハーフメタロセン型イリジウムアミド錯体を触媒とするハロシラン類の水素化分解反応 (産総研 IRC3) ○別部 輝生・坂本 圭・松本 和弘・島田 茂・佐藤 一彦・中島 裕美子
- P2-44 キラルモノホスフィン配位子を用いた触媒的不斉 C(sp³)-H ホウ素化反応 (北大院理) ○Ronald Lazo Reyes・原田 友哉・岩井 智弘・澤村 正也
- P2-45 イリジウム触媒によるシクロプロパン環の位置選択的な開裂を伴うヒドロシリル化反応 (岡山大院自然) ○村井 征史・西山 敦・西中 直樹・森田 遥香・高井 和彦
- P2-46 ホウ素上配向基を用いたアルキルボロン酸の Ir 触媒 C(sp³)-H ボリル化による多ホウ素置換アルカンの合成 (京大院工) ○山本 武司・石橋 葵・杉野目 道紀
- P2-47 ヒドロキソイリジウム触媒による 1,3-ジエンの位置選択的ヒドロアリール化反応 (京大院理・阪市大院理) ○永本 翠・依光 英樹・西村 貴洋
- P2-48 13 族金属含有ピンサー型配位子を持つイリジウム錯体の合成とその構造と反応性 (東工大院理) ○斉藤 成将・鷹谷 絢・岩澤 伸治
- P2-49 Ir 錯体上での二置換アシルアルキンのピニリデン転位 (中央大理工) ○高森 修平・小玉 晋太郎・桑原 拓也・南 安規・檜山 爲次郎・石井 洋一
- P2-50 ニッケル触媒によるβ-フッ素脱離を活用したアリールおよびビニル炭素-フッ素結合活性化: 還元的カップリングとヒドロアルケニル化 (筑波大数理) ○藤田 健志・小林 優太郎・金沢 康平・渡部 陽太・市塚 知宏・高橋 一光・市川 淳士
- P2-51 ニッケル触媒を用いるアルキンのカルボハロゲン化 (京大院工) ○高橋 俊文・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- P2-52 8-アミノキノリンアミドの直接的触媒的加アルコール分解反応の開発 (九大院薬) ○出口 亨・辛 海龍・森本 浩之・大嶋 孝志
- P2-53 ニッケルチオフィン錯体の合成と反応性 (阪大院工) ○西井 祐二・寺田 実咲・三浦 雅博
- P2-54 0 価ニッケル触媒を用いたエン-イミンと一酸化炭素との [2+2+1] 不斉環化付加反応 (阪大院工) ○芦田 慶太・スコット デイビッド E・星本 陽一・大橋 理人・生越 専介
- P2-55 ニッケルピンサー錯体を用いた芳香族ハロゲン化合物と Grignard 反応剤とのピアリールカップリング反応 (横浜国大院工) ○橋本 徹・浅野 瑛里香・栗栖 伸隆・山口 佳隆
- P2-56 Ti-Pd 合金触媒を用いた水素借用反応による *N*-アルキル化反応 (関西大化学生命工) ○高橋 佑弥・近藤 亮太・大洞 康嗣
- P2-57 パラジウムエノラートの極性転換を基盤としたα-アミノカルボニル化合物の触媒的合成法の開発 (阪大産研) ○竹中 和浩・野本 裕也・笹井 宏明
- P2-58 金属触媒によるジフルオロアレンの位置選択的結合形成反応 (筑波大数理) ○淵辺 耕平・渡邊 駿平・阿部 将志・市川 淳士
- P2-59 3-ブromo-2,4-ペンタジエニル・エステル類へのパラジウム触媒二重求核置換反応によるアレン合成 (徳島大院理工・北大院生命化学) ○陳 彦洲・小笠原 正道
- P2-60 シリルエチニルエーテルのパラジウム触媒によるメチルケトンα-C-H 結合への挿入反応: 高反応性 1,3-ジエンの合成 (中央大研究開発機構・中央大院理工) ○南 安規・山田 真優・鶴岡 智理・檜山 爲次郎
- P2-61 パラジウム触媒によるフッ素置換安息香酸ベンジル類の脱炭酸反応 (九大院理) ○榎田 祐輔・松本 康敬・桑野 良一
- P2-62 芳香族エステルの脱カルボニル型炭素-ヘテロ元素結合形成 (早大院先進理工・名大院理) ○一色 遼大・瀧瀬 瞭介・武藤 慶・山口 潤一郎
- P2-63 パラジウム触媒を用いた芳香族アルコール類の脱芳香族的炭素-炭素結合形成 (早大院先進理工) ○小松田 雅晃・武藤 慶・山口 潤一郎
- P2-64 *N*-アリール-*o*-アレンルアニリン誘導体とパラジウム触媒を用いた転移を伴う環化異性化反応 (阪大院薬) ○井 康洋・青山 浩・藤岡 弘道・有澤 光弘
- P2-65 1,1-ジボリルアルカ-3-エンから二重結合の移動によるアリールホウ酸エステルの生成とその反応 (京大院工) ○中橋 惇貴・三浦 智也・村上 正浩
- P2-66 パラジウム触媒によるチェーンウォーキングを利用した離れた位置にアセトキシ基をもつアルケン類のアリール化反応 (慶大理工) ○熊谷 貴明・垣内 史敏・河内 卓彌
- P2-67 アリール (アリーロキシシリル) エチンのパラジウム触媒分子内 *anti*-ヒドロアリール化による 3-アリーロキシベンゾシロールの迅速合成 (中央大院理工・中央大研究開発機構) ○野口 裕太・南 安規・檜山 爲次郎
- P2-68 塩基フリーパラジウム触媒による 2-アルキルピリジンの不斉 C(sp³)-H アリル化反応 (北大院理) 村上 遼・佐野 建太郎・岩井 智弘・○澤村 正也
- P2-69 かさ高いカルボン酸配位子を用いたパラジウム触媒による穏和な条件下での C-H アリール化反応 (京大院工) ○丹治 優・藤原 哲晶・辻 康之
- P2-70 パラジウム触媒を用いるジフルオロビニルトシラートと末端アセチレンとのカップリングによるジフルオロエニン類の合成 (阪市大院理) ○藤野 匠・樋上 友亮・臼杵 克之助・佐藤 哲也
- P2-71 パラジウム触媒によるアリールスルホニウム塩のボリル化 (京大院理) ○南 裕子・大塚 慎也・野木 馨介・依光 英樹
- P2-72 パラジウム触媒とヨードアレン類を用いるトリメチルシリルアセチレンの環化付加反応による(1,3-ビストリメチルシリル)フルベン類の合成 (埼玉大院理工) ○鈴木 聡太・木下 英典・三浦 勝清
- P2-73 クロロフェニレンの新しい環化二量化反応を用いる多環芳香族炭化水素の迅速合成 (名大院理) ○古賀 義人・金田 岳志・齋藤 雄太郎・村上 慧・伊丹 健一郎
- P2-74 アルキル置換 9 環系チエノアセン類の合成と有機電界効果トランジスタへの応用 (岡山大基礎研) ○澤中 祐太・遠山 亮太・森 裕樹・西原 康師
- P2-75 パラジウム触媒によるホルムアミドアセタールを用いた芳香族ハロゲン化合物のアミノカルボニル化 (分

子研・JST-ACCEL) ○平田 修一・大迫 隆男・魚住 泰広

P2-76 部分飽和 IzQO 配位子を有するメチルパラジウム錯体の合成および反応性 (東大院工) ○秋田 隼平・中野 遼・伊藤 慎庫・野崎 京子

P2-77 パラジウム/IzQO 触媒を用いた極性官能基をもつ 1,1-二置換エチレンとエチレンの配位共重合 (東大院工) ○安田 妃那・中野 遼・伊藤 慎庫・野崎 京子

P2-78 ピンサー型ビスイミダゾリン-パラジウム触媒を用いたイミン類に対する α,α -ジチオアセトニトリルの不斉マンニッシュ型反応 (名工大院工) ○斉藤 光・近藤 健・中村 修一

P2-79 ベンゾシクロブテンの炭素-炭素結合とシラシクロブタン炭素-ケイ素結合の分子間 σ 結合メタセシス反応 (京大院工) ○奥村 慎太郎・孫 枋竹・石田 直樹・村上 正浩

P2-80 チオホルムートを用いた有機亜鉛反応剤の触媒的ホルミル化反応 (中央大院理工) ○原口 亮介・棚澤 翔吾・日下部 瑛規・福澤 信一

P2-81 金属原子近傍にプロトン供与部位を配置可能な配位子を用いたパラジウム上のヒドロカルビル配位子の酸素化反応 (奈良女大理・京大院人環) ○岡 沙也加・藤田 健一・片岡 靖隆・浦 康之

P2-82 イナミドを基質としたパラジウム触媒による炭素炭素結合形成反応 (東北医薬大) ○若松 秀章・石井 彩香・菊地 洋平・高橋 彩乃・柳澤 里佳・木村 翔・大澤 直央・名取 良浩・吉村 祐一

P2-83 パラジウム触媒を用いる活性なヘミアセタール類のアリール化反応 (電機大工) 菅谷 麻理子・○山本 哲也・篠崎 開

P2-84 キラルアミンを不斉源とする P,オレフィン型不斉配位子の合成とその利用 (千葉大院工) ○養田 純平・三野 孝・斉藤 博則・田中 純矢・吉田 泰志・坂本 昌巳

P2-85 屈曲型ビスベンゾチエノベンゾジチオフェン誘導体の合成および有機電界効果トランジスタへの応用 (岡山大基礎研) ○西永 周平・森 裕樹・西原 康師

P2-86 一価銅触媒による 1,4-エンイン化合物の脱プロトン化とその利用 (東大院薬) ○清水 洋平・魏 曉峰・金井 求

P2-87 銅触媒によるオルト置換 *N*-アルコキシアニリンのドミノ転位反応 (東北大院理) ○石田 恭裕・中村 達・寺田 眞浩

P2-88 銅触媒を用いたホスファルキンとイソシアニドの[3+2]環化付加反応による 1,3-アザホスホールの合成 (東大院工) ○梁 聞斌・中島 一成・西林 仁昭

P2-89 銅(I)触媒によるアルキン類の環化ホウ素化反応を用いた多置換アルケニルホウ素化合物の立体選択的合成法の開発 (北大院工・フロンティア化学セ) ○小澤 友・岩本 紘明・久保田 浩司・伊藤 肇

P2-90 銅(I)触媒によるアリルトリフルオライドの β -フッ素脱離を伴う不斉ホウ素化反応の開発 (北大院工・フロンティア化学セ) ○秋山 颯太・小島 遼人・伊藤 肇

P2-91 銅/ビスホスフィン触媒を用いた単純末端アルケンの位置選択的アミノホウ素化 (阪大院工) ○加藤 宏大・平野 康次・三浦 雅博

P2-92 銅触媒によるアリールボロン酸を用いたカルコゲン元素のジアリール化 (福島県立医科大医) ○谷口 暢一

P2-93 銅触媒を用いたスチレンとイミンのエナンチオ・ジアステレオ選択的なホウ素導入カップリング反応 (東大院薬) ○伊藤 太亮・清水 洋平・金井 求

P2-94 イソシアニド/ヒドロシラン/アリル求電子剤の不

斉銅触媒 3 成分カップリングによる α -第 4 級ホルムイミド/アルデヒドの合成 (金沢大院医薬保・北大院理) 北條 健太郎・○大宮 寛久・澤村 正也

P2-95 金触媒を用いた環化反応とアラインの発生を経る多置換ベンゾピラン類の簡便合成法の開発 (東医歯大生材研) ○中村 悠・吉田 優・細谷 孝充

P2-96 チオレート保護金ナノクラスターによる末端アルキンのヒドロアミノ化反応 (関西大化学生命工) ○永田 達己・足立 有莉奈・大洞 康嗣

P2-97 カチオン性金(I)触媒を用いた 4-(プロパルギルアミノ)イソオキサゾールの 5 位選択的環化反応の開発 (東工大化生研) ○福原 信太郎・盛田 大輝・布施 新一郎・中村 浩之

P2-98 亜鉛トリフラート触媒によるアシル転位を利用した *N,N*-ジアルキルアミドのエステル化反応 (阪大院基礎工) ○平井 崇裕・西井 祐二・真島 和志

P2-99 鉄カチオン種の発生を利用した強ルイス酸触媒によるアルデヒドと非活性型ジエンの不斉ヘテロディールスアルダー反応 (京大院工) ○富藤 玲・倉橋 拓也・松原 誠二郎

ポスター発表 (12:15~13:55)

奇数番号 12:15~13:05, 偶数番号 13:05~13:55

ポスター会場 講義棟A棟

口頭発表会場 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

座長 河内 卓彌 (14:05~15:05)

O2-05 反復シロキサン結合形成における配列制御 (産総研触媒化学融合セ) ○松本 和弘・佐藤 一彦・島田 茂

O2-06 インジウム塩を用いたアルキンの位置選択的分子内オキシメタル化を鍵としたイソクマリン類の合成 (阪大院工) ○喜多 悠二・西本 能弘・千葉 貢治・安田 誠

O2-07 結晶性メタルフリー有機ホウ素錯体の室温リン光 (阪府大院工) ○太田 英輔・酒井 敦史・松井 康哲・都築 誠二・池田 浩

座長 島田 茂 (15:10~16:30)

O2-08 Ru 触媒を用いたマルチアリール化反応によるヘキサ(2-ピリジル)ベンゼン類の一段階合成 (東北大院工) ○船木 憲治・北本 雄一・北 弘志・大井 秀一

O2-09 ジシラメタラサイクル骨格を有する遷移金属錯体 ($M=Fe,Ru,Os$)を用いたアルケンの水素化に関する理論研究 (九大先導研) ○田原 淳士・砂田 祐輔・星 香花・田中 宏昌・塩田 淑仁・吉澤 一成・永島 英夫

O2-10 銅触媒による *N*-フルオロベンゼンスルホンイミドとチオールを用いたアルケンの位置選択的なアミノチオ化反応 (岡山大基礎研) ○岩崎 真之・鄒 松・澤中 祐太・藤井 智也・篠崎 貴旭・中島 清彦・西原 康師

O2-11 銅塩を用いた炭素-水素結合切断を伴うベンズアミドの脱炭酸カップリング (阪大院工) ○高松 一貴・平野 康次・三浦 雅博

座長 小笠原 正道 (16:35~17:35)

O2-12 キラルバナジウム触媒を用いるフェノール類のエナンチオ選択的酸化カップリング反応の開発 (阪大産研) ○佐古 真・青木 孝憲・滝澤 忍・笹井 宏明

O2-13 イミド配位バナジウム錯体によるエチレンの重合・二量と溶液 XAFS 手法を活用した触媒活性種解析 (首都大院理工) ○野村 琴広・満留 敬人・永井 豪・五十嵐 淳・堤 健・末木 俊輔・高谷 光・Matthias Tamm

・山添 誠司

O2-14 チタン-カリウム窒素錯体の窒素-炭素結合生成反応 (東工大院理工) ○中西 勇介・石田 豊・川口 博之

座長 川口 博之 (17:40~18:40)

O2-15 トリフルオロメチルおよびシクロプロピルトリオールボレート塩の付加・クロスカップリング反応 (北大院工) 菅沼 俊甫・生櫻 和也・○山本 靖典

O2-16 歪みを内包する Ni(II)錯体触媒の創製と触媒的不斉[3+2]環化付加型反応への展開 (理研・理研 CSRS・理研 CEMS・明治大理工) ○五月女 宜裕・中村 元太・村中 厚哉・橋爪 大輔・レクター シルバン・土本 晃久・内山 真伸・袖岡 幹子

O2-17 ジフェロセニルホスフィノ基を有する新規不斉ホスフィン配位子の合成と応用 (徳島大院理工・北大院生命化学・愛教大) ○小笠原 正道・胡 湔・一柳 浩輝・関 直樹・中島 清彦

第3日目 [9月9日(土)]

口頭発表会場 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

座長 伊藤 肇 (9:00~10:20)

O3-01 π酸性遷移金属-NHC 錯体:触媒反応への応用 (岐阜大工) ○芝原 文利・河戸 勇磨・水野 貴大・村井 利昭

O3-02 ロジウム触媒を用いるビニルアリアル基置換トリアゾールの不斉環化オリゴマー化反応 (京大院工) ○中室 貴幸・石原 優実・長田 裕也・三浦 智也・村上 正浩

O3-03 イリジウム触媒を用いた高位置選択的不斉カルベンC-H挿入反応 (九大基幹・九大 I2CNER) ○内田 竜也・山川 裕生・生田 昂・香月 昂

O3-04 二核イリジウム(III)触媒による含窒素芳香族化合物のプレンステッド酸塩の不斉水素化反応 (阪大院基礎工) ○東田 皓介・長江 春樹・真島 和志

P3ポスター・ショートトーク会場

東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

座長 大宮 寛久 (10:23~12:05)

P3-01 金属ストロンチウムを用いるメタラサイクル中間体の調製とそれを用いる新規合成手法の開発 (徳島大院総) ○西澤 高宏・北方 咲・立田 彩和・大村 聡・上野 雅晴・三好 徳和

P3-02 金属ストロンチウムを用いる *N,N*-ジメチルアミドへのモノアルキル化反応 (徳島大院総) ○木村 将大・久保 誠輝・大村 聡・上野 雅晴・三好 徳和

P3-03 BBr_3 と 2,6-二置換ピリジンを用いたアルケン類のボリル化 (北大院工) ○田中 信也・齋藤 裕樹・服部 徹太郎

P3-04 ボロン酸によって加速される多成分反応を活用した、 α 位置置換インドール酢酸合成法の開発 (九大院薬) ○ダス アムリタ・渡辺 賢司・森本 浩之・大嶋 孝志

P3-05 水素化ジイソブチルアルミニウムを用いる分子内シリル化反応による多置換シロールの合成 (埼玉大院理工) ○植田 晃弘・木下 英典・三浦 勝清

P3-06 AlBr_3 と 2,6-二置換ピリジンを用いた二酸化炭素によるアレニルベンゼン類のタンデム環化カルボキシル化 (北大院工) ○山本 貴也・田中 信也・齋藤 裕樹・千葉 真史・服部 徹太郎

P3-07 新規有機アルミニウム錯体の合成とエノールエーテルとシリルエノラートのカップリング反応への応用

(阪大院工) 西本 能弘・○中尾 秀一・町中 翔太・安田 誠

P3-08 ヘテロアリアルインドールと α,β -不飽和カルボニル化合物のインジウム触媒アニユレーションによる 7員環構築反応 (明治大院理工) ○林 拓実・城下 孝広・三益 和夫・石原 亜悟・土本 晃久

P3-09 遷移金属を用いないアリアル及びアルケニルハライド類のケイ素化反応 (東大院理) ○吉田 拓未・イリエシュ ラウレアン・中村 栄一

P3-10 オルトケイ酸とそのオリゴマーの合成、構造および反応性 (産総研触媒化学融合セ) ○五十嵐 正安・松本 朋浩・八木橋 不二夫・山下 浩・佐藤 一彦・島田 茂

P3-11 ボロン触媒によるヒドロシラン類のC-Si/Si-Hクロスマセシス反応 (RIKEN) ○マ ユアンホン・チャンリャン・ルオ ヨン・西浦 正芳・侯 召民

P3-12 1,2-ジブプロモシレンの発生と性質 (北大院理) ○石田 真太郎・加藤 悠志・岩本 武明

P3-13 ビシクロ[3.3.3]ペンタシロキサンの合成、構造および官能基化 (北大院理) ○横内 優来・岩本 武明

P3-14 シリリンタングステン錯体とアルキンとの[2+2]環化付加反応: シラメタラシクロブタジエンの単離および構造 (北大院理) ○吉本 崇志・橋本 久子・早川 直輝・松尾 司・飛田 博実

P3-15 長寿命のリン光を示すシラおよびオキサトルクセン類縁体の分子内三重環化法を用いた合成 (阪府大院工) ○太田 英輔・大垣 拓也・小田 容己子・松井 康哲・池田 浩

P3-16 ヒドロオリゴシランのケイ素-ケイ素結合を保持して進行するアルキンのルテニウム触媒 Z-選択的ヒドロシリル化反応 (群馬大院理工) ○野口 聖矢・菅野 研一郎・久新 荘一郎

P3-17 α,β -不飽和ケトン由来のキレート型ゲルミルエノラートの反応性と官能性化合物への変換 (阪大院工) ○南 陽平・小西 彬仁・安田 誠

P3-18 スタンノール配位子を有するトリプルデッカー型ルテノセンの遷移金属に対する電子供与能の評価 (埼玉大院理工) ○濱田 純平・古川 俊輔・斎藤 雅一

P3-19 亜鉛触媒によるヒドロスズを用いた末端アルキンの脱水素スタニル化反応 (明治大院理工) ○甲斐 雄一・屋 伸哉・土本 晃久

P3-20 テトラハロゲン化鉄塩錯体を用いたハロゲン化アルキルと Grignard 反応剤とのクロスカップリング反応 (横浜国大院工) ○丸山 翼・橋本 徹・山口 佳隆

P3-21 スズヒドリド触媒による 1,3-ブタジエンを直接用いたアルデヒドのアリル化反応 (阪大環境安全セ) ○宇治 佑紀・鈴木 至・芝田 育也

P3-22 イソキノリン炭素環の化学選択的な触媒的不斉水素化 (九大院理) ○金 玉樹・榎田 祐輔・桑野 良一

P3-23 面性不斉六員環アミノフェロセニルカルベンとその硫黄付加体の合成 (千葉大院理) ○安江 里紗・宮内 大・吉田 和弘

P3-24 サイトが区別された四核ルテニウムキュバン型スルフィドクラスターの合成 (秋田大教文・弘前大院理工) ○清野 秀岳・進藤 尚人・岡崎 雅明

P3-25 ジアザボルフィリン金属錯体を用いたアルカンの触媒的酸化反応 (名大院工) ○西村 翼・三宅 由寛・忍久保 洋

P3-26 二核ルテニウム錯体上での亜硝酸イオン還元によるアンモニアの発生 (長崎大院工) ○有川 康弘・藤野 大貴・大坪 裕司・堀内 新之介・作田 絵里・馬越 啓介

P3-27 R_4ZnLi_2 を用いるヨードキュバンの新規ハロゲン-

- 金属交換反応 (京大院工) ○加藤 結美・松原 誠二郎
- P3-28 三核ルテニウム錯体上におけるメチリジンおよびメチレン配位子の変換反応 (東工大物質理工) ○近森 寛樹・高尾 俊郎
- P3-29 鉄触媒を用いた芳香族ケトンのアルケンによるオルト位選択的 C-H アルキル化反応 (慶大理工) ○木村直貴・河内 卓彌・垣内 史敏
- P3-30 (キラルジエン) ルテニウム(0)触媒による共役ジエンとジヒドロフランの C3 位およびエナンチオ選択的カップリング (東農工大理工・台湾師範大) ○平野 雅文・阿部 良太・小峰 伸之・ウー シューリヤン
- P3-31 ルテニウムアセチリド骨格を持つ有機金属分子ワイヤーの単分子電気伝導度計測 (東工大化生研・東大院理・東工大元素セ) ○田中 裕也・加藤 佑弥・杉本 歌穂・藤井 慎太郎・多田 朋史・木口 学・穂田 宗隆
- P3-32 炭素三員環を有する三核ルテニウム錯体の合成と光反応性 (東大院理工) ○高橋 勇太・高尾 俊郎
- P3-33 鉄錯体を触媒とした窒素分子のアンモニアおよびヒドラジンへの変換機構 (九大先導研・東大院工) ○田中 宏昌・松尾 裕樹・栗山 翔吾・荒芝 和也・中島 一成・西林 仁昭・吉澤 一成
- P3-34 リグニンの資源化を目指した Ru 結合型ペプチド人工酵素の創製 (京大化研・京大院工・京大生存圏研・京大エネ研) ○高谷 光・吉田 亮太・磯崎 勝弘・横井 友哉・社納 貴文・西村 裕志・近藤 敬子・渡辺 隆司・片平 正人・中村 正治
- P3-35 Ru(0)錯体触媒による鎖状共役テトラエンおよびトリエンの直截的合成 (東農工大理工) ○清田 小織・印善映・小峰 伸之・平野 雅文
- P3-36 コバルト触媒による N,O-複素環の N-O 結合切断をきっかけとするアザ二環式化合物の合成 (京大院工) ○松下 岳・新林 卓也・岡本 和紘・大江 浩一
- P3-37 コバルト触媒によるフッ化アルキルとアルキルグリニャール試薬とのクロスカップリング反応 (阪大院工) ○山下 晃司・岩崎 孝紀・国安 均・神戸 宣明
- P3-38 三座 Schiff 塩基配位子をもつコバルト II 価触媒の開発とケトンのヒドロシリル化反応 (福岡大理) ○進沙弥香・古賀 裕二・松原 公紀
- P3-39 複素環交換を伴う非対称ビス複素環化合物 (HetAr-X-HetAr') の合成反応 (東北大院薬) ○有澤 美枝子・田沢 健・谷井 沙織・山口 雅彦
- P3-40 効率的なパラ水素誘起核偏極法(PHIP)のための高活性 Rh 触媒の探索 (東大院工・産総研触媒化学融合セ) ○井戸田 毬乃・永縄 友規・野中 洋・山東 信介
- P3-41 一象限遮蔽ホスフィン配位子の合成と不斉触媒能 (日本化学工業(株)・千葉大院理・東北大院理) ○今本 恒雄・張 振鋒・田村 健・大原 宣彦・グリドネフ イリヤ
- P3-42 ロジウム触媒を用いた縫合反応によるキノイド型縮環オリゴシロールの合成および物性探索 (東大院工・阪大院基礎工) ○津田 知拓・新谷 亮・三澤 奈々・飯野 亮・藤井 幹也・山下 晃一・野崎 京子
- P3-43 1 価ロジウムジチオラート錯体の触媒機能の解明: 電子不足アルキンの α -選択的ヒドロシリル化反応 (仙台大専・東北大 NICHe) ○佐藤 徹雄・大井 秀一
- P3-44 ロジウム/銅共触媒によるジベンゾチオフェン類の開環ジボリル化反応 (京大院理) ○齊藤 颯・野木 馨介・依光 英樹
- P3-45 イリジウム触媒によるシアノ酢酸エステルのアリル化を用いた光学活性ホモアリルニトリルの合成 (青山学院大理工) ○武内 亮・滝澤 一輝・佐藤 裕明
- P3-46 含窒素複素環カルベン配位子を有するイリジウム錯体触媒を用いた温和な条件下でのアミンとアルコールの N-アルキル化反応 (京大院人環) ○森島 凡乃・藤田 健一
- P3-47 イミダズリン誘導体を配位子とするプロトン応答性触媒を用いた高効率な水素貯蔵と発生 (AIST) ○王林・尾西 尚弥・村田 和久・廣瀬 卓司・ムッカーマン ジェームズ・藤田 恵津子・姫田 雄一郎
- P3-48 置換ベンジリックアミン配位子を有する新規 C-N キレートイリジウム錯体の合成と水素移動型脱フッ素化還元反応への応用 (東工大物質理工・JST さきがけ) ○松並 明日香・桑田 繁樹・榎木 啓人
- P3-49 アルキンビスホスフィン配位子を利用した Ir-Ir 結合を有するイリジウム二核錯体の合成と反応性 (京大院工) ○笹倉 康平・岡本 和紘・大江 浩一
- P3-50 ビアリアルカルボン酸クロリドとアルキンとから置換ヘリセン類を合成するためのイリジウム触媒による環化反応の研究 (阪府大院理・阪大院工) ○傳 浩聡・永田 智也・神川 憲・三浦 雅博
- P3-51 イリジウム触媒を利用した末端アレンのヒドロシリル化による立体選択的な E 体のアリルシラン合成反応 (奈良女大理) ○佐本 祥子・浦 康之・片岡 靖隆
- P3-52 イリジウム触媒を用いたアミドのヒドロシラン還元によるエナミン合成およびドナー・アクセプター分子への応用 (九大先導研) 田原 淳士・北原 いくみ・○永島 英夫
- P3-53 ジホスフィン白金錯体を用いたトリメチルシラノールの触媒的オリゴマー合成 (広島大院理) ○津村 大輔・馬場 貴士・久保 和幸・水田 勉
- P3-54 白金パラジウム合金ナノクラスターによる室温での炭素-フッ素結合活性化 (阪大院工) ○野村 圭吾・ディタール ラグナータ・ハセワナキ セシリ・江原 正博・櫻井 英博
- P3-55 ニッケル/コバルト触媒系によるアルキルトシラートを炭素源に利用したクロスカップリング反応 (広島大院工) ○米山 公啓・大島 遼・木口 真之介・道行 拓哉・尾坂 格
- P3-56 Ni 触媒を用いた β,γ -不飽和カルボン酸合成を目的とした DIBAL-H と二酸化炭素による共役ジエンのカルボキシル化反応 (長崎大院工) ○羅 盈・森 康友紀・小野寺 玄・木村 正成
- P3-57 ニッケル触媒を用いたエキソメチレン部位を有する環状カーボネート及び環状カーバメートの新規分子変換反応の開発 (長崎大院工) ○山平 達也・二ノ方 亮・益地 竜世・小野寺 玄・木村 正成
- P3-58 ニッケル/ルイス酸触媒によるクロロシラン類のケイ素-塩素結合切断を経るシリル-Heck 反応 (産総研 IRC3) 黄 佳娣・松本 和弘・永縄 友規・別部 輝生・郭 海卿・島田 茂・佐藤 一彦・○中島 裕美子
- P3-59 ニッケル触媒による 1,3-ブタジエン存在下におけるハロゲン化アルキルとアリールグリニャール試薬との反応における 4 成分およびクロスカップリング反応に関する機構研究 (阪大院工・分子研・京大触媒) ○岩崎 孝紀・福岡 明日香・横山 航・関 欣・ヤン タオ・江原 正博・国安 均・神戸 宣明
- P3-60 パラジウム触媒による含フッ素アリルカーボネートと酸素求核剤との反応による分子内トリフルオロメチル基の構築 (日大文理) ○星野 祐二・伊佐 一希・花川 太駿・辻 裕章・川面 基
- P3-61 Pd 触媒による 2-フルオロアリルアセテートのダブルスルホンアミド化反応 (日大文理) ○土 雪子・渡邊 弘高・古川 雅希・辻 裕章・川面 基
- P3-62 ピコリン酸アミド配位子をもつパラジウム触媒によるアルデヒドと有機ハロゲン化物からのヘテロアリ

- ールケトン合成 (東大院薬・シュレーディングー社・九大先導研・ERATO-JST) ○若木 貴行・藤後 貴也・吉留 大輔・國信 洋一郎・金井 求
- P3-63 I 価 Pd-Pd 二核錯体を用いた 1,3-ジエンの E → Z 異性化反応 (東工大物質理工院・分子研) ○工藤 瑛士・川俣 志織・山本 浩二・村橋 哲郎
- P3-64 ビス-カロテン金属鎖クラスターの合成と構造 (東工大物質理工院・分子研・阪大院工) ○山下 実都喜・堀内 新之介・立花 祐貴・山本 浩二・村橋 哲郎
- P3-65 パラジウム/銅協働触媒による脂肪族アルケンのアリールホウ素化反応 (京大院工) ○太田垣 安宏・仙波 一彦・中尾 佳亮
- P3-66 芳香族ニトロ化合物の還元的脱ニトロ化反応 (京大院工) ○柏原 美勇斗・ヤダヴ ムンタ R.・中尾 佳亮
- P3-67 パラジウム触媒を用いた 4- 臭化チアゾールの環化三量化反応によるベンゾトリスチアゾールの合成 (東北大院理) ○徐 站強・金 鉄男・寺田 眞浩
- P3-68 パラジウム触媒を用いたアルキニル基を有する安息香酸およびベンズアミド誘導体の分子内環化反応 (東理大理工) ○佐藤 和哉・鈴木 結衣・荻原 陽平・坂井 教郎
- P3-69 パラジウム触媒によるフッ化アシルを用いた鈴木-宮浦カップリング反応 (東理大理工) ○桜井 優香・崎野 大輔・荻原 陽平・坂井 教郎
- P3-70 Pd 触媒を用いたアリールメチルスルホン誘導体と 1,3-オキサゾールとのクロスカップリング (名大 WPI-ITbM) ○イム ジャッキー C.-H.・南保 正和・クラッデン キャサリン M.
- P3-71 PS₃ 型三脚型四座配位子を有するジメチルパラジウム錯体を用いたカチオン性パラジウム錯体の合成とその性質 (群馬大院理工) ○武田 亘弘・大間 倫・田中 雄介・小暮 祐輝・榊原 史顕・海野 雅史
- P3-72 パラジウム触媒を用いた共役エンインのアレンへの変換反応の開発 (東北大院薬) 塚本 裕一・○金野 達也・伊藤 和也・土井 隆行
- P3-73 0 価パラジウム触媒を用いたアレニックアルコールと pronucleophile の直接的カップリング反応 (東北大院薬) ○伊藤 和也・塚本 裕一・土井 隆行
- P3-74 ラジカル渡環反応による新規ジベンゾペンタレン合成法の開発 (岡山理大工) ○奥田 靖浩・西田 孝徳・山下 博文・折田 明浩
- P3-75 高選択的パラジウム触媒によるジチエニルエテンの直接的アリール化重合 (京大化研・岡山大基礎研) ○山下 菜摘・脇岡 正幸・森 裕樹・西原 康師・小澤 文幸
- P3-76 鈴木-宮浦反応に用いる高活性パラジウム/銅協同触媒系の開発 (新潟大工・新潟大院自) ○星 隆・宍戸 結賀・鈴木 亜友美・佐々木 佑希・鈴木 敏夫
- P3-77 パラジウム触媒とジオードビアリアルを用いた芳香族化合物の縮環π拡張反応 (名大院理) ○松岡 和・伊藤 英人・伊丹 健一郎
- P3-78 Pd/NHC 触媒によるアジリジンカルボン酸エステルの位置選択的かつ立体特異的な開環を伴う鈴木-宮浦クロスカップリング反応 (阪大院工) ○松野 哲也・武田 洋平・南方 聖司
- P3-79 芳香族チオアミドの C-H 直接アリール化反応に基づく重合反応によるポリアリーレン合成 (岐阜大工) ○浅井 雄介・芝原文利・村井 利昭
- P3-80 パラジウム触媒とホスフィン-ボラン配位子によるベンジルアルコールの直接的ベンジル位アミノ化反応 (長崎大院工) ○小野寺 玄・熊谷 秀信・平田 剛輝・木村 正成
- P3-81 環状有機ケイ素化合物を鋳型とする Pd クラスターの合成 (東大生産研・群馬大院理工・九大先導研) ○砂田 祐輔・灰毛 遼平・谷山 暢啓・大塚 恭平・久新 莊一郎・永島 英夫
- P3-82 キラルトリアゾリデンパラジウム PEPSI 錯体の合成法、特性および不斉鈴木-宮浦クロスカップリングへの利用 (中央大院理工) ○星野 舜・原口 亮介・福澤 信一
- P3-83 C-N クロスカップリング反応を用いた新規な凝集有機色素・強くねじれたビス (N,N-ジアルキルアミノ) アレン類の合成 (東工大物質理工) ○小西 玄一・大泉 知久・佐々木 俊輔
- P3-84 パラジウム触媒を用いた 3-(2-クロロフェニル)-2-アミノピリジンの分子内アミノ化反応によるα-カルボリンの合成 (三重大院工) ○八谷 巖・島田 聖士・清水 真
- P3-85 パラジウム触媒を用いた三成分連結反応によるホモアリールアルコールの立体選択的合成法の開発 (富山大院理工) ○堀野 良和・菅田 美樹・陸浦 至・阿部 仁
- P3-86 ポリマー担持銅触媒を用いたベンジルブロミドのベンズアルデヒドへの選択的酸素酸化反応 (分子研・JST-ACCEL) ○大迫 隆男・土本 達司・田澤 文・魚住 泰広
- P3-87 ニトロキシラジカル/銅協働触媒を用いる高化学選択的アルコール空気酸化反応 (東北大院薬・POSTECH) ○笹野 裕介・長澤 翔太・小暮 直貴・パク ジェウク・岩渕 好治
- P3-88 銅触媒を用いた C-H 結合官能基化による含 sp³炭素複素環化合物の効率的合成法の開発 (東北大院薬) ○熊田 佳菜子・佐賀 怜・黒須 智・亀山 雄大・門川 純・根東 義則
- P3-89 銅触媒によるアレンのボラホルミル化反応及びボラアシル化反応 (京大院工) ○沢田 あゆみ・藤原 哲晶・辻 康之
- P3-90 新規ビナフチル架橋ビイソキノリン誘導体の合成と動的立体化学挙動および配位挙動 (熊本大院自然・熊本大院先端科学・九大先導研) ○河津 貴大・荒江 祥永・井川 和宣・友岡 克彦・入江 亮
- P3-91 キャビタンド型二核金錯体の分子空隙が示す触媒効果の検証 (龍谷大院理工) ○遠藤 直輝・岩澤 哲郎
- P3-92 テトラフルオロエチレンの銅-酸素結合への挿入を鍵とするフルオロアルキル銅錯体の合成とその反応性 (阪大院工) ○石田 尚義・足立 卓也・菊嶋 孝太郎・大橋 理人・生越 専介
- P3-93 銅触媒によるシクロブタノールのエナンチオ選択的な C-C 結合切断を伴うカルボキシル化反応の開発 (北大院薬) ○石原 義弘・大西 英博・佐藤 美洋
- P3-94 銅触媒を用いたアラインのアリールスタンニル化反応 (広島大院工) 吉田 拓人・○田中 英也・尾坂 格
- P3-95 2,2'-ビピリジンペンダントを有するキラリティ可変高分子配位子 PQXbpy を用いた銅触媒不斉シクロプロパン化 (京大院工) ○良永 裕佳子・山本 武司・杉野目 道紀
- P3-96 金触媒を利用したアレン類の合成 (昭和薬大) ○森田 延嘉・依田 明愛・松永 愛理紗・三輪 真巳・宮本 昌純・山本 真理・伴 慎太郎・橋本 善光・田村 修
- P3-97 N-ヘテロサイクリックカルベンを用いた安定な金ナノ粒子の創製 (名大 WPI-ITbM) ○マン レネ W. Y.・リー チェン-フー・南保 正和・クラッデン キャサリン M.
- P3-98 ペプチドデンドロンチオラート修飾金クラスターの光触媒機能 (京大化研元素セ・京大院工) ○上野 亮・磯崎 勝弘・石橋 幸典・高谷 光・中村 正治

P3-99 1,1'-ビナフチル置換ジホスフェンとその金(I)錯体の合成と構造 (阪府大院理) ○浦 里華子・津留崎 陽大・神川 憲

ポスター発表 (12:15~13:55)

奇数番号 12:15~13:05, 偶数番号 13:05~13:55

ポスター会場 講義棟A棟

口頭発表会場 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

座長 西林 仁昭 (14:05~15:25)

O3-05 熱刺激感応性カルベン-ホウ素付加体からの Frustrated Lewis Pair 再生反応 (阪大院工・北大触研)

○星本 陽一・木下 拓也・大保 政貴・大橋 理人・長谷川 淳也・生越 専介

O3-06 イリジウム触媒による C(sp³)-H 活性化に基づく *o*-アルケニル-N-メチルアニリンからジヒドロインドールへの不斉環化異性化 (京大院工) ○大村 智通・鳥越 尊・日下 智史・杉野目 道紀

O3-07 遠隔立体制御によるベンゼン誘導体の C-H ホウ素化反応 (名大院理) ○齋藤 雄太郎・瀬川 泰知・伊丹 健一郎

O3-08 エナンチオ選択的な 1,5-パラジウム転位を経るケイ素不斉中心を持つ 5,10-ジヒドロフェナザシリンの触媒的不斉合成 (阪大院基礎工・東大院工) ○新谷 亮・佐藤 陽介・高木 智博・野崎 京子

座長 新谷 亮 (15:30~16:50)

O3-09 ニッケル錯体を用いた、炭素-炭素結合切断を経る単純ケトンの脱カルボニル化反応 (阪大院工) ○森岡 俊文・西澤 彰宏・鳶巢 守・茶谷 直人

O3-10 銅(I)触媒による脱フッ素化反応を用いたモノフルオロアルケンの選択的合成法の開発 (北大院工・フロンティア化学セ) ○小島 遼人・秋山 颯太・瀬尾 珠恵・久保田 浩司・伊藤 肇

O3-11 直接的な窒素-窒素三重結合の切断を経由する触媒的窒素固定法の開発 (東大院工) ○荒芝 和也・永澤 彩・中島 一成・田中 宏昌・吉澤 一成・西林 仁昭

O3-12 顕著な軌道相互作用を示す新規ジシレンの合成 (東北大院理) ○小齋 智之・石田 真太郎・岩本 武明

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約 (8 月 7 日 (月) まで) :

有機金属部会会員 6,000 円,
共催・協賛団体会員 10,000円
会員外 13,000円
学生 4,000 円

当日 (8 月 8 日 (火) 以降) : 各1,000円増

懇親会 9 月 8 日 (金) 18 時 50 分 ~ 20 時 30 分
於 : 川内厚生会館 (川内の杜ダイニング)
会費 : 6,000 円

参加登録予約申込方法

予約参加登録は、有機金属化学討論会のホームページ (<http://www.kinka.or.jp/om/details.html>) より行い、登録後、電子メールで返送される「予約ナンバー」を通信欄に記入し、郵便振替 (口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会) にてご送金ください。送金手数料はご負担ください。

予約参加登録締切日以降は当日会場にてお申込みください。

※キャンセルは予約申込締切日前日までにご連絡くださ

い。

問合せ先 〒550-0004 大阪市西区鞆本町 1-8-4

一般社団法人近畿化学協会

有機金属化学討論会係

電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685

e-mail om@kinka.or.jp